

# Norfolk terrier

## 被毛の管理



本来の姿を求めると、ノーフォークに欠かせない作業が**ブラッキング!**※ナイフによるコート処理  
硬いコートを要求される犬種のため、他のテリアと同じく被毛を抜いて状態をつくっていきます。

トイプードルやポメラニアンのようにハサミやバリカンを使用してトリミングを  
してしまうと、コートは細く柔らかく、色もどんどん薄くなってしまい、  
なによりもノーフォークらしさに欠けてしまいます。それはとても残念です!

やはり、せっかく飼おうと思ったノーフォークテリア!!  
本来のあるべき姿をつくって、  
ノーフォークライフを楽しみましょう!



### 子供の頃のお手入れ



#### 生後~3か月くらい

爪切り・耳掃除・足裏の毛の処理をしましょう。また、汚れてしまった時や臭いが  
気になる時は、シャンプーをしてあげましょう!! 乾かしは十分にすることが大切です!

#### 3か月以降

オーバーコートがホヤホヤと生えてきます。長い被毛、短い被毛との差が出てきたら、さあ! ブラッキングのスタートです!  
全てのコートを抜くのではなく、長い被毛だけを処理していきます。

この頃の被毛や柔らかく抜きやすいため、指でつまむ程度で十分です! 2週間に1回くらいのペースで  
少しずつ抜いていき、指とナイフを使って理想の形をつくっていきます。この少しずつ抜いている  
作業をしっかりやることで、テリアの特徴でもある層の厚いコート基盤をつくっていくのです。

#### 6か月以降



常にコートを良い状態に維持するには、2~3週間に1回のブラッキングが理想です!  
最低でも1か月に1回のお手入れを、爪切りや耳掃除のお手入れと共に行ってください。  
期間を空けすぎてしまうと、オーバーコートが長く伸び過ぎてしまい、ボサボサになってしまいます。  
その上、抜かないことで新しいコートが下から生えてこず、層の厚みがなくなってしまい、  
ストリップング(丸裸)状態にしなければ状態を戻すことができなくなってしまいます。  
そうならないためにも、日頃から手を加えてあげることが大切です!

#### 耳について

生後4か月以降に垂れていたはずの耳が半立ちしてしまったり、直立してしまったりするケースがあります。  
その場合は、イヤープランドを使用して耳の矯正をすることも可能ですが、耳筋の強い子や、月齢がたった子は、  
時間がたてばたつほど矯正がしにくくなります。詳しくはスタッフまでお問い合わせください。



手をかければかけるほど磨かれていく、魅力ある犬種!  
それがノーフォークテリアなのです!